

Soka UNIVERSITY NEWS niv.ews

創価大学ニュース 64号
2010年1月15日発行(年4回発行)



2009年10月10日、創立者 池田大作先生に対するインドネシア大学名誉哲学・平和博士号授与式が行われ、グミラル学長より学位記が授与された

特集

創価大学創立40周年・創価女子短期大学創立25周年記念事業
希望の新総合教育棟建設、2013年完成へ!

新総合教育棟、2013年完成へ!

New Education Building Slated for 2013 Completion

学校法人創価大学創立40周年記念事業である「新総合教育棟」の建設準備が着々と進んでいます。

創価大学は、「英知と情熱を備えた全体人間の育成」にむけ、更なる教育施設の充実と発展のために取り組んでいます。その新しいシンボルとなる総合的な教育施設が「新総合教育棟」です。

2009年3月、「総合体育館」「創大門」「創大シルクロード」が相次いで誕生し、9月には「大教室棟」「タゴール広場」が完成。創大門をくぐると、キャンパス中央へと続く創大シルクロード、その一角に“創価教育の魂”を刻む「創価教育万代之碑」が見守っています。その先にそびえ立つ「新総合教育棟」は待望の2013年に完成予定です。

新総合教育棟は、地上12階、地下3階の総合校舎

西棟12階、東棟9階、中央棟7階建ての「新総合教育棟」は、講義室、ゼミ室やグループ学習室の教室をはじめ、経済・経営・文学部の教員研究室、留学生に日本語教育を行う別科が入りま

す。さらに、健全な学生生活をサポートするために、保健センター、学生相談室も配置され、「学生第一」のサービス機能を重視した建物になっています。

正面玄関を入ると、3階まで吹き抜けの圧巻のエントランスホールが学生を迎えます。そのエントランスホールは創大門までの視界が開け、明るく開放的な空間となっています。

1階は学生支援センターの学生課、教務課、キャリアセンターや教員事務を担当する学事課の事務室とともに、「未来の創大生」をいつでも歓迎できるために入試事務室も配置されています。「学生第一」のサービスを提供する環境が整っています。

2階は学習支援の機能を集中させたフロアとなっています。自学自習のためのスペースや学習サポートのために専門スタッフがアドバイスをするコーナーやブースが完備され、より学習意欲が向上するシステムが導入されます。また、キャンパスにいながら、世界が実感できるワールドランゲージセンター、チッチャットクラブなど各種言語を实践で学べる会話ラウンジも充実しています。まさに世界市民の育成を目指す創価大学ならではの語学教育の環境

整備もされます。さらに、情報化教育も重視し、同じフロアにパソコン教室も付設し、最先端の教育環境を取り入れ、まさに創価大学の顔となるフロアになります。

3階からは講義室フロア、別科フロア、研究室フロアと配置されます。

また、各種講演会など多目的な使用が可能な圧巻の1,000名収容の大ホールをはじめ、地下1階には、コンビニ、学生ラウンジ、保健センターが設置され、建物内の移動には、エレベーターとともにエスカレーターが稼働、よりよい利便性の機能が充実しています。

さらに、屋上には太陽光発電パネルや、緑化のための庭園を設置、自然エネルギーを利用した自然換気、自然採光など省エネ



創大門側から見た新総合教育棟

を目的とした自然環境豊かなキャンパスの特徴に配慮された設備を整えています。

新総合教育棟は、最新の設備・機能をそろえ、キャンパスの自然環境、景観を生かしながら、明るく開放感に溢れた建物を目指し、建設計画が進行中です。創価大学は今、希望の槌音とともに、「第2の草創期」を大前進しています。



新総合教育棟の完成予想図。正面から見たもの



吹き抜けで光を取り入れたエントランスホール



1,000名を収容することができる多目的の大ホール

記念寄付募集について

Commemorative Fundraising Campaign



あいさつ

創価大学は本年4月をもって、創立40周年を、創価女子短期大学は創立25周年を迎えることになりました。これまで創立の理念にご賛同くださる皆様から真心のご支援をいただき、本学は確固たる高等教育機関へと発展することができました。

教職員一同、心より御礼申し上げます。

さて、21世紀に入って早10年、創立者池田大作先生の示された建学の精神は、混迷の現代にあって益々その光を放っています。本学はその建学の精神を日々の教育・研究の中で具現化すべく、全力で取り組んでまいり所存でございます。

創価大学では、昨年、教養教育を重視するカリキュラム「創価コア(核)プログラム」を導入し、基礎学力の向上をはかってまいりました。本年4月からは、将来、国際社会等での活躍を目指す学生に、より高度な語学力や分析能力など多角的な力を養成する「グローバル・シティズンシップ(世界市民)・プログラム」を開始します。創価女子短大では、輝く女性教育のため資格取得やキャリア支援の更なる充実を目指してまいります。

さて、学校法人創価大学では、創立40周年の記念事業とし

て、①「新総合教育棟」の建設事業、②創価大学の教育研究の環境整備・充実、③創価女子短大の教育研究の環境整備・充実、そして④学生奨学金制度の充実、を進めてまいります。

これらの事業を推進するため、記念寄付の募集をさせていただきたいと存じます。厳しい経済状況の折ではございますが、何卒、趣旨にご賛同いただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

創価大学・創価女子短期大学は、どこまでも創立者の「学生第一」の精神を堅持し、社会に貢献する大学を目指してこれからも前進してまいります。

皆様方の益々のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げます。

謹白

2010年1月吉日

学校法人創価大学	理事長	田代 康則
創 価 大 学	学 長	山本 英夫
創価女子短期大学	学 長	石井 秀明

寄付事業の概要

■ 寄付事業の目的

皆様から賜りましたご寄付は、以下の事業に活用させていただきます。

- ① 新総合教育棟の建設事業(2013年完成予定)
- ② 創価大学の教育研究の環境整備・充実
- ③ 女子短大の教育研究の環境整備・充実
- ④ 学生奨学金制度の充実

■ 募集期間

2010年2月1日～2012年1月31日(2年間)

■ 募集目標金額

20億円 1口10,000円 ※1口以上
※期間中は何回でもご参加いただけます。

■ 募集対象者

- ① 創友会 ② 白鳥会 ③ 会友会・保護者 ④ 通教生
- ⑤ 校友会(創大寄付者) ⑥ 趣旨にご賛同してくださる方々

■ 記念寄付の振込方法について

上記の対象者には「寄付趣意書パンフレット」を送付いたします。新たに希望される場合は、記念寄付事業コールセンターへお問い合わせください。

記念寄付はゆうちょ銀行の口座にお振込みしていただきます。

- ① ゆうちょ銀行からの振込(ATMも利用可能です)
※振込手数料はかかりません。
- ② 創価大学のホームページから入金する方法(24時間対応)
創価大学の記念寄付事業ホームページからアクセスをお願いいたし

ます。※振込手数料は大学が負担いたします。

- インターネットバンキング払い(ペイジー方式)
- クレジットカード払い
- ③他の金融機関(銀行窓口)からの振込(ATMは利用できません)
※振込手数料は自己負担となります、ご了承ください。

■ 顕彰について

ご寄付いただいた方、全員のお名前を「新総合教育棟」の記念寄付者銘板に刻み、永く顕彰させていただきます。

■ 寄付金控除について

創価大学に対するご寄付は、特定公益増進法人への寄付として、所得税法(個人の場合)上の優遇措置(寄付金控除)を受けることができます。

- 寄付募集期間中に、ご家族の中で本学を受験される方がいらっしゃる場合、寄付をお受けできない場合がございます。記念寄付事業コールセンターへお問い合わせください。
- 会社・法人より寄付を希望される場合は方法が異なりますので、記念寄付事業コールセンターへお問い合わせください。

■ 記念寄付のお申し込み・お問い合わせ先

関係者の方々へは2010年1月末頃から随時、「寄付趣意書パンフレット」を発送させていただきます。お問い合わせは、2月より開設となります、以下のところまでお問い合わせください。

学校法人創価大学 財務部財務課
創価大学記念寄付事業コールセンター(2010年2月1日より開設)
☎0120-996-422

頑張れ、未来の創大生! 創価大学の魅力をお伝えします!

受験生応援ページ

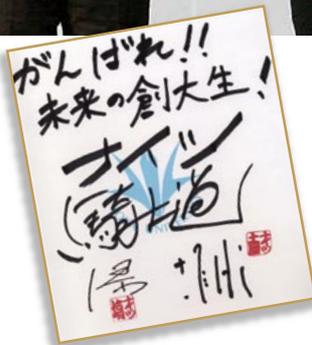
未来の創大生フェスタ

「未来の創大生フェスタ」開催!!

10月12日(月・祝)、創大記念講堂において「未来の創大生フェスタ」を盛大に開催しました。合格体験談、学長挨拶の他、ゲストとして本学卒業生のお笑いコンビ「ナイツ」、アカペラグループ「Bam B Crew(バンビークルー)」、歌手の「Pearl(パール)」が登場。学生時代の話などを通し、受験生にエールを送りました。



ナイツ



Pearl



Bam B Crew

参加者の声

模試の点数も伸び悩み、苦手な英語もなかなか好きになれず悩んでいましたが、未来の創大生フェスタで自らを信じ抜くことの大切さを感じ、必ず創大に行きたいと思いました。ゲストの皆さんにもお会いできて感動しました。

(神奈川県 高校3年 女子)

社会で活躍する先輩方からの応援に力をもらいました。必ず創大生としてこの場にいたいと思いました! 受験に打ち勝ち、創価大学を世界一の大学に発展することができるよう、頑張ります!

(東京都 高校3年 男子)

ナイツのととても面白い話や、Bam B Crewの素晴らしい歌声を聴けて本当に嬉しかったです。受験体験では、苦しい受験生活にもめげず勝利を手にした先輩の話にととても感動し、勇気づけられました。今日のフェスタに参加して、何としても創価大学に進学したいと決意しました。

(埼玉県 高校3年 男子)

世界市民を育成する創価大学

Fostering Global Citizens

創価大学は、開学当初から国際的に活躍する人材の育成に力を注ぎ、2009年度からは「創価コアプログラム」を導入し、さらなる学習の充実を目指しています。創価大学における「語学教育」のポイントについて、田中亮平ワールドランゲージセンター(WLC)長に聞きました。

学べる

①英語教育の充実化

「創価コアプログラム」の導入により、「外国語科目」において「英語(6単位)」、「第2外国語(4単位)」が選択必修となりました。英語では、各自の習熟度別クラスの選択や、学習目標にそった授業の履修などが可能になっています。



②専門科目での英語学習

専門科目を学ぶための英語力を身に付けることを目標に、各学部において、WLCのバックアップにより、専門科目を英

語で行う授業を行っています。

- 具体的には、
- 経済学部** → インターナショナル・プログラム(IP)
- 経営学部** → グローバルプログラム(GP)
- 法学部** → Peace & Human Rights Workshop(PHR)
- 文学部** → 講座人間学、英語通訳演習
- 教育学部** → 英語特講
- 工学部** → 科学英語、English in Science など

③第2外国語教育の充実

中国語、ハンゲル、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ロシア語、ポルトガル語をはじめ16言語を学ぶことができます。

上の学生が海外で学んでいます。

また、長期留学経験のある学生有志の団体である「創価大学ワールド会」が、留学に興味がある学生の相談等に行ってくれています。

その他、文学部では、中国・北京語言大学と創価大学で各2年ずつ学び、両大学の学士号を取得できるデュアル・ディグリーコースもあります。



行ける

①語学研修

専門科目を英語で学ぶコースにおいて、以下の地域で語学研修を実施しています。

- 経済学部IP** → 東南アジア
- 経営学部GP** → ヨーロッパ、アジア
- 法学部PHR** → 香港

②留学

現在、創価大学は世界44カ国・地域、108大学の交流校を有し、交換留学、認定留学、特別留学、語学研修といった多彩な留学制度があり、私費留学も含めると年間500名以

話せる

①英語学習

創価大学には「ドブプリ英語に浸る」との発想のもと、「チッチャットクラブ」が設置されています。ここは、日本語が一切禁止の英語空間で、世界中から集まった留学生スタッフと交流できる場です。日常会話を中心に留学生から「生の英語」を学びます。



さらには、英語能力の高い学生を対象に、専門的なテーマをディスカッションするプログラムとして、イングリッシュフォーラムを設置。ここでは高度な英語力を磨くことを目的としています。

②多言語学習

中国語、ハンゲル、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ロシア語、ポルトガル語、モンゴル語、ネパール語の10言語を、留学生スタッフから学ぶ場として「グローバルヴィレッジ」を設置。英語と違って、初心者が多いので、日本語を交えながら、基礎から学べます。

③英語学習相談室

専任の教員が、各学生の英語の習熟度にあつた個別の勉強法を指導しています。

④TOEFL講座

個別プログラムでTOEFLの個別対策講座を春と夏で行っています。

公務員採用試験1,500名、教員採用試験5,700名の合格者(過去累計)

充実の教育環境!

Boasting the Finest Academic Environment

創価大学の魅力とは何か?それは、自分が持っている素晴らしい可能性を開くことができる、すなわち「自分力を発見」できる充実した教育環境にあります。

創価大学では、これまでに公務員採用試験合格者1,500名、

教員採用試験合格者5,700名を輩出してきました。今回は、この最高の教育環境を存分に活かし、見事、難関試験を突破した2人の学生を紹介します。

小澤 伸江さん 東京都職員採用試験合格



- 法律学科36期 土井美徳ゼミ
- 好きな言葉: 勝利の人は/ 今日という/ 「一日」の/ 大切さを知る/ 真剣の弟子たれ!
- 性格: 忍耐強い

●公務員を目指そうと思ったきっかけは?

一前から魅力的な仕事だと感じていました。創価大学に入学し、すぐに私が目指すのはこれだと決めて勉強を開始しました。

●学生生活の原点は?

一入学式の際、創立者が新入生に贈ってくださった、「勝ちまくれ/歴史をつくれと/父母は/君らを見つめ/母校を飾れ」と

いう和歌が原点です。社会に貢献し信頼を勝ち取っていくこと、親孝行することを誓いました。

●創価大学の教育環境で大いに役立ったことは?

一学内で開講される公務員講座や、公務員試験受験者用の自習施設は大いに活用しましたし、ゼミの先生による論文・面接対策、学習の進め方などの細やかな支援は、とても大きな支えになりました。さらには、卒業生の先輩方による試験対策や、働いてからの体験談を聞いたことは何よりも心強かったです。

●受験生に応援のメッセージを!

一私は国立大への進学を目指していましたが残念な結果でした。だからこそ受験生に伝えたいことがあります。それは、有名国公立大に行くこともひとつの選択ですが、創価大学は「人間力を培うことができる大学だ」ということです。学歴で信頼されるのではなく、人間として信頼を勝ち取る。これが“人間教育の最高学府”たる創価大学の素晴らしいところです。

森川 洋介さん 福井県中学校教員採用試験合格



- 教育学科35期 大澤のり子ゼミ
- 好きな言葉: 栄光と勝利の人生を祈る
- 性格: 明るい、忍耐強い

●教員を目指そうと思ったきっかけは?

一小・中学校時代、学校の先生のことで悩むことが多かったんです。ならば自分が教員になって、子どものために尽くそう!と思ったことです。

●学生生活の原点は?

一創大祭での創立者との出会いと、アイルランドに留学に

行ったことです。留学では、親からの金銭支援を受けることなく現地で働きながら語学学校に通い、ハウスシェアをしながら1年間過ごしました。とにかく甘えている自分、弱い自分を変えたいとの思いで、必死で頑張りました。体調をくずしたり人間関係で悩んだりと本当に試練の連続でしたが、一回り大きな自分になったと思います。

●創価大学の教育環境で大いに役立ったことは?

一過去問など資料が豊富な教職自習室をよく活用しました。留学から帰ってきた後、採用試験までそれほど時間がありませんでしたので、そこで一生懸命勉強しました。

●受験生に応援のメッセージを!

一今日という一日がとても大切だと思います。毎日の瞬間瞬間を全力で生き切ってください!

奨学金を利用している 現役創大生に聞く!!

Soka University Scholarship Program

創大生・短大生が利用している奨学金。

今回は兄弟で奨学金を利用し、経済的に大変な中で頑張っている
夏井清輝さん(法学部4年)と弘之さん(法学部2年)にインタビューしました。



夏井清輝さん(左)・弘之さん(右)

どのような理由で、奨学金を利用されたのですか?

【清輝】私が入学した時に父親が定年退職となり、経済的に厳しいので利用しました。また弟が入学する直前、父親が亡くなり兄弟揃って奨学金を利用することになりました。

どの奨学金で月額どれくらいでしたか?

【清輝】私は日本学生支援機構の第二種奨学金で、弟が第一種奨学金と第二種奨学金を利用しました。それぞれ月額10万円ほど借りていました。あわせて平成21年度には創大給付奨学金にも採用いただき年間学費の半額が減免となりました。

もし奨学金がなかったらどうでしたか?

【清輝】正直、卒業(見込)できていたかな?と思います。

【弘之】毎日アルバイト漬けで勉学に支障をきたしていたと思います。

将来の夢は?

【清輝】卒業後はフランスベッド(株)に内定をいただきました。クラブの経験を生かし、福祉に関わる仕事をしたいです。また、しっかりと働いて借りた奨学金を返していきます。

【弘之】まだ具体的ではありませんが、「ひとに夢を与えられる人」になりたいです。

受験生の皆さんにメッセージを

【清輝】創大を支援してくださる多くの方のおかげで、創大の奨学金制度は充実しています。安心して創大で勉強にクラブに頑張ってください。

創価大学の独自の奨学金制度を紹介! ※より詳しい情報は、創価大学ホームページでご覧いただけます。

●特別奨学生制度で

入学金の**半額を免除**し、授業料と施設設備費の**半額を免除**(次年度募集者数**121名**)

●特待生制度で**20万円**を給付!

前年度の成績が特に優秀な2~4年生に奨学金が給付されます。(昨年度実績**105名**)

●創価大学給付奨学金で**約41万円~56万円**※を免除!

経済的理由によって学業の継続が困難であると認められる学生に後期納付分の「授業料」と「施設設備費」が減免されます。(昨年度実績**92名**)※文系が約41万円、工学部が約56万円(昨年度実績)となります。

●創友会特別スカラシップで**30万円**を一括給付!

創友会(創価大学卒業生の会)から人物・学業ともに優秀な2~4年生に給付されます。(昨年度実績**20名**)

●創友会一般スカラシップで**毎月2万円**を給付!

創友会(創価大学卒業生の会)から人物・学業ともに優秀な2~4年生に月額2万円を採用年度から卒業時まで給付されます。【在学生(2年生~4年生)全体で**100名**採用】

世界集う から交換留学生



毎年250名以上の留学生が、それぞれの希望を胸に来日し、勉学に励んできました。
キャンパスは国際的な雰囲気には満ち溢れています。



America

モアハウス大学
トラビス・ジェイムズさん

モアハウス大学は歴史ある大学で、人権運動の闘士、マーティン・ルーサー・キング・ジュニアの母校です。創大生との共通点は母校に対して誇りを持っていること。来日して早2か月、国際的で人間性溢れる創大が大好きです！特に寮生活が最高。みんな仲が良く、助け合う心があり、すでに本当の家族のようです。モアハウスの友人たちにも、早く創大のことを伝えてあげたいですし、この大学にある“平和の心”“支え合う心”をアメリカに持って帰りたいと思います。将来は通訳・翻訳者を目指します！



India

デリー大学 セント・ステイブン・カレッジ
アダッシュ・チュンカさん

実は10年前、インドの国営放送が創大創立者の池田先生のドキュメンタリー番組を制作した際、私の父が池田先生をインタビューしました。そのことがきっかけで、私も創立者や創価大学のことを知り、牧口先生の『創価教育学体系』などの書物も読んでいました。実際に創価教育を体験し、学生一人ひとりの特徴を良く理解し学生のニーズに合わせて展開される別科の授業に、創大は留学するのに最高の環境だと感じています。世界中からこのキャンパスに集った友人たちと、楽しく充実した日々を送っています！



Cuba

ハバナ大学
エリアニ・カルドーソさん

創大は本当に人が素晴らしい！学生も教員も温かく、他者を思う心に溢れています。創大のことは留学から戻ってきた先輩たちから聞いてはいたましたが、想像を絶する素晴らしさに、毎日が感動です！創大祭も素晴らしかった。キューバにもフェスティバルはありますが、みんなで一つのを築きあげるというのは初めての経験でした。父親のような創立者の激励や心配りにこのキャンパス自体が我が家であり家族のようです。将来は日本語教育に携わり、日本のことを伝えていけたらと思っています！



Hong Kong

香港中文大学
コウ・テイホウさん

私は香港創価幼稚園の2期生で、創立者の池田先生が幼稚園に来られた際にピアノを弾いてくださったことを昨日の日のように覚えています。温かい池田先生のもとで学びたいと創大を目指したのはその時からで、今こうして憧れのキャンパスで学べることに感動でいっぱいです。私は、中高の6年間イギリスに留学しており、中国語・広東語・英語が話せます。これからしっかりと日本語を学び、将来は日中友好のために尽くしていきたいと思っています。“責任感・負けない・前進”をモットーに頑張ります！





創価芸術展を開催

Art Exhibition Held

芸術の秋を彩る、伝統の第20回「創価芸術展—創価一貫教育の光彩」が、創大記念講堂で開催されました。これには、幼稚園から大学までの創価一貫教育に学ぶ学生・生徒・児童、アメリカ創価大学、韓国の幸福幼稚園、香港・マレーシアの創価幼稚園、ブラジル創価学園の友が制作した作品が展示。絵画や書、写真など702点が公開され、多くの市民が鑑賞しました。

鑑賞者からは、「力作ぞろいですね!」「作者のみずみずしい感性が伝わってきます」等の声がよせられました。



第39回創大祭・第25回白鳥祭「創価栄光の集い」を開催

Soka Festivals Kick Off



えることができました。そして、皆が自身の生涯で最高に光輝く原点を築くことができました」と語っています。

創大記念講堂で行われた、インドネシアとの友誼の心薫る「創価栄光の集い」は、新世紀管弦楽団の「オリンピックファンファーレ」とバイオリン吹奏楽団の「ボレロ」の荘重な調べで開幕しました。インドネシアの大衆音楽「ブンガワン・ソロ」の合唱。古くから交流を結ぶ沖縄の民謡「カリーサビラ」などを心をこめて披露。「〈組曲「惑星」より〉木星」などを、学生有志、各国の文化を学ぶクラブの代表が民族衣装を身にまとい合唱。幸福と平和のため、創価の連帯を広げていく決意を託しました。

10月10日(土)、第39回創大祭・第25回白鳥祭記念「創価栄光の集い」が創立者 池田先生ご出席のもと盛大に開催されました。この日より12日(月)までの3日間にわたり、クラブ団体やゼミナール中心に、教室での展示や模擬店、または音楽系クラブによる演奏会などや、「オープニングパレード」「文化交流フェスティバル」なども行われ、課外活動での練習成果を存分に発揮し、華やかな大学祭となりました。

また、今回の創大祭のテーマは「今こそ不屈の前進で 民衆輝く世界を築け!」。白鳥祭は「生命尊厳の世紀へ! 旭日の女性(あなた)よ 今こそ 正義の声を!」と掲げられました。創大祭実行委員長の大森貴久さんは、「創大生の一人ひとりが、創立者のご構想である平和実現に対して使命を自覚し、それぞれの立場で挑戦しきった姿で当日を迎

2日目、3日目も多くの来場者で、キャンパス内は大盛況となり、大成功の中、創大祭、白鳥祭の幕が閉じられました。



東京外国語大学の亀山郁夫学長による特別講演会

Special Lecture on Russian Literary Greats

文学部ロシア語ロシア社会文化専修の主催による、東京外国語大学の亀山郁夫学長を招聘しての特別講演会「『棺』のから甦る—ドストエフスキー『罪と罰』の謎を解く」が11月20日(金)、A429教室にて開催。教室は聴講者でいっぱいになり、熱気に包まれました。講演では、ロシア文学・文化研究の第一人者である学長が、『罪と罰』を挙げながら、人間の心の隅々を描いているロシア文学の醍醐味を紹介。ドストエフスキーの作品は「人生における最高のプレゼントである」と語られました。



各種国家試験に合格者を多数輩出

High Success Rate for National Certification Exams

創価大学では、司法試験や公認会計士試験、税理士試験などの難関とされる国家試験を目指す人のサポートを目的に、法律教育センター、会計税務教育センター、行政教育センターの3つのセンターを設置しています。

教員や本学出身の現職弁護士・公認会計士・税理士や合格間もない先輩などの講師陣が、講義や少人数制のゼミなどを通じて、きめ細かい指導を行っています。

平成21年度の各試験の合格者数は以下の通りです。

・司法試験(新旧合計)	14名	累計186名
・公認会計士試験	8名	累計186名
・外務省専門職員採用試験	2名	累計 51名
・国家公務員I種試験	6名	累計 39名
・税理士試験	13名	累計143名

経済学部が特色GPのシンポジウムを開催

Faculty of Economics Symposium

経済学部が主催するシンポジウムが、11月14日(土)13:30より、本部棟M401教室で開催されました。ここでは、主に平成19年度文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)」に採択された経済学部の取り組みと成果が紹介されました。

馬場副学長のあいさつの後、文部科学省高等教育局大学改革推進室長の今泉柔剛氏が基調講演を行い、社会に有為な人材を送り出す大学の使命を語られました。その後、経済学部の勘坂教授が、「学士力の向上」に挑戦する経済学部の取り組みや現在までの成果を説明。また、在学生を代表して森岡久美さん(経済学部3年)と小島健さん(経済学部4年)が、卒業生を代表して鳴滝裕貴さんと落合紗矢香さんが登壇し報告しました。

パネルディスカッションでは、「学士力の向上」などをめぐり討論。長谷部経済学部長は、教育環境の更なる向上に努めていきたいと語りました。

特別講演会「足利事件—DNA鑑定と自白」を開催

Special Lecture on DNA Forensic Science

9月29日(火)、創価大学法科大学院・法学部共催の特別講演会が本部棟M401教室で開催され、教職員、学生等、合わせて約350名が参加しました。

桐ヶ谷研究科長のあいさつの後、「足利事件—DNA鑑定と自白」のテーマで、佐藤博史弁護士(足利事件被告人・早稲田大学法科大学院教授)、菅家利和氏(足利事件で不当に被告人とされた方)が講演。昨年6月に東京高裁で再審開始決定が下されたこの足利事件はマスコミでも大きく取り上げられ関心の高い問題だけに、法科大学院・法学部の学生を中心に多くの反響がありました。





「池田思想国際学術シンポジウム」を開催

Ikeda Studies Symposium Held

10月24日・25日、中国・大連の遼寧師範大学で「人間主義と人類の発展——第5回池田大作思想国際学術シンポジウム」が開催されました。

開幕式では、「池田先生の智慧に未来の世界を変える力がある」(曲慶彪同大学学長)、「世界的な池田先生の哲学に学ぼう」(大連中日教育文化交流協会の趙亜平会長)などと、来賓が創立者池田先生の哲学を探究する喜びを述べられました。

この度のシンポジウムには、48大学・9団体から約200名の研究者、大学院生・学生約80名が集い、基調講演を合わせ65本の論文発表が行われました。



カリフォルニア大学 中村修二教授講演

Blue Laser Diode Inventor Lectures at Soka

10月29日に大教室棟において、「文部科学省産学連携戦略展開事業特別講演会」と題し、青色発光ダイオードや半導体レーザーの開発及び商品化で世界的に著名なカリフォルニア大学サンタバーバラ校の中村修二教授による講演会が開催されました。

講演に先立ち、渡辺一弘知的財産戦略本部長(教授)によるあいさつ、文部科学省技術移転推進室の担当者による基調あいさつが行われました。

中村教授は学生に語りかけるように、自身の経験を通して話され「挑戦する心を持ち続けてください」と呼びかけられました。

講演会場は満員となり、参加した学生は中村教授の警咳に接することができ、大きな知的刺激を受けることができました。



本学教員がスワヒリ語辞典を出版

Soka Instructor Publishes Swahili-Japanese Dictionary

創価大学非常勤講師の宇野みどりさんが昨夏、スワヒリ語辞典を出版されました。宇野さんは1967年に青年海外協力隊の一員としてタンザニアを訪れて以来、アフリカとの交流に従事。6年前に辞典の編纂を決意され、宇野さんお

一人で労作業を進められた末の今回の出版になりました。

宇野さんは辞典を通じて「スワヒリ語を学ぶ日本人が増え、アフリカとの交流に役立てば本望」と言われています。



文部科学省の2009年度「大学教育・学生支援推進事業(テーマA)大学教育推進プログラム」に採択

Education Ministry Selects Soka Student Support Program

文部科学省の2009年度「大学教育・学生支援推進事業(テーマA)大学教育推進プログラム(大学における教育の質保障の取組の高度化)」に、本学の申請した「初年次・導入教育を支える学習支援体制整備」が選定されました。

本取組は、卒業要件化したGPA制度の下で全学展開しているアカデミック・アドバイザー制を支援するものです。さらに初年次・導入教育の柱となっている基礎ゼミ等の正課におけるカリキュラムと連携させることで、これら既存の制度による教育成果をより確実なものにすることを目的としています。

具体的には、

- ① 自習スキル改善による全体的な成績(GPA)の向上
- ② 学習スキル不足が主な原因として生じる成績不振者の減少
- ③ 学習スキルの効果的運用による学習意欲や自己イメージの向上を目指します。
- ④ 科目担当教員とのスキル訓練課題検討を介して授業計画の明確化を進め、共同でシラバス作成を行うなど、FDの取組を推進していきます。

さらに、基礎ゼミSA経験者を中心に学習支援に関するピア・サポート体制を築き、学生間の教育的交流を促進します。

主な来学者 Selected list of visitors



9/4 韓国
弘益大学 金完哲副総長一行
創立者へ名誉文学博士号が授与された



9/30 マレーシア
アブドゥラ・バダウィ前首相一行

2009年9月・10月・11月



10/26 アメリカ
ケント・カルダー博士一行



10/28 サハ共和国
ヤクーツク第一教育カレッジ
コピロヴァ・クラヴジヤ学長一行
創立者へ名誉教授称号を授与された



11/5 ブルネイ
ブルネイ・ダルサラーム大学
ハジ・ズルカルナイン副総長一行



11/6 中華人民共和国
西安理工大学 劉丁学長一行

9/24 マカオ
国際公開大学 黄景強理事長一行
創立者へ名誉哲学博士号が授与された

9/30 ウズベキスタン
マハムド・ハジメトフ臨時大使一行

10/8 セネガル
ダカール大学 アブドゥ・サラム・サム総長一行

10/14 中華人民共和国
仲愷農業工程学院 高岳崑副学長一行
創立者へ名誉教授称号が授与された

11/1 中華人民共和国
西南交通大学 何雲庵副学長一行

11/5 オーストリア
ユタ・シュテファン=バストル大使一行

創価教育研究所
重宝

「北京大学との学術交流協定書」

Soka University's Precious Collections

北京大学は創価大学が初めて学術交流協定を結んだ中国の大学です。1980年4月22日付の文書には、創立者 池田大作先生が自ら署名をされています。

1968年9月8日、池田先生は「日中国交正常化提言」を発表されました。この提言は、日中国交回復へ大きな追い風となり、4年後の1972年9月29日、日中国交正常化が実現しました。その後、池田先生は度々中国を訪問され、第5次訪中の折、創価大学創立者 池田大作先生と北京大学長 周培源先生による、この学術交流協定が取り交わされました。

現在、創価大学は30を超える中国の大学と学術交流

協定を結び、池田先生は90を超える中国の大学から名誉学術称号を受賞されています。また中国の20を超える大学に「池田大作研究所」が設立され、活発に研究が行われています。



共通科目 「トップが語る現代経営」

“CEOs on Modern Management” Lecture Series

創大で最も人気の高い授業の一つである共通科目「トップが語る現代経営」。今年度も各界から多彩なトップが創大に来学し、学生たちに語りかけてくれました。

この授業は全学部全学科の学生が受講できる共通科目で、常に大教室は満員状態となります。

社会の荒波の中、組織のリーダーとして舵を握る各界のトップの「信念」や「ビジョン」を生で聞くことができ、また直接質疑応答を行えることは創大生にとってまたとない機会となっています。



平成21年度 トップが語る現代経営 講師一覧

生きた経営学を学ぶために、会社経営トップの方々にリレー講義をしていただこうと平成7年度(1995年度)から開講。本年度まで14年間198名の方々に講義していただいております。

回	月 日 曜	企業名称	講 師	役職名
第1回	9月30日(水)	株式会社太田胃散	太田 美明	代表取締役社長
第2回	10月 7日(水)	株式会社福島民報社	花田 勲	取締役会長
第3回	10月14日(水)	株式会社日本旅行	金井 耿	代表取締役会長
第4回	10月21日(水)	株式会社日建設計	中村 光男	代表取締役会長
第5回	10月28日(水)	株式会社時事通信社	中田 正博	代表取締役社長
第6回	11月 4日(水)	株式会社文化放送	三木 明博	代表取締役社長
第7回	11月11日(水)	セコム株式会社	原口 兼正	代表取締役社長
第8回	11月18日(水)	株式会社三越伊勢丹 ホールディングス	石塚 邦雄	代表取締役社長兼COO
第9回	11月25日(水)	株式会社ヤマダ電機	山田 昇	代表取締役会長兼CEO
第10回	12月 2日(水)	丸善株式会社	小城 武彦	代表取締役社長
第11回	12月 9日(水)	株式会社インター アクト・ジャパン	帯野久美子	代表取締役
第12回	12月16日(水)	社団法人日本動力協会	榎本 晃章	会長
第13回	12月23日(水・祝)	株式会社九電工	河部 浩幸	代表取締役会長
第14回	1月13日(水)	株式会社スタジオジブリ(予定)	鈴木 敏夫	代表取締役プロデューサー

【受講生の声】

法学部 1年 女性

八王子にいながら、創大にいながら、日本はもとより世界で活躍される方の話を聞けることは自身の視野が大変に広がる感じで、毎回非常に楽しみに受講しています。私もしっかり勉強して世界で活躍したいです。

経営学部 2年 男性

この授業のことを話したところ、他大で学ぶ友人からうらやましがられました。創大に来てよかったと思える授業の一つです。講師の方の息づかいが伝わってきて毎回、自分自身の栄養になっている感じがします。

経済学部 3年 女性

正直、私には関心の薄かった業界もありました。しかし、授業を通して「目からウロコが落ちる」思いでいっぱいでした。いよいよ就職活動が本格化してきますが、この授業で学んだことを生かして頑張っていきたいと思います。

硬式野球部からプロ野球選手が誕生!!

Soka Ballplayer Goes Pro

2009年10月29日プロ野球ドラフト会議において、創価大学硬式野球部から大塚豊投手(法学部4年)が北海道日本ハムファイターズ2位、田上健一選手(経済学部4年)が阪神タイガース育成枠2位でそれぞれ指名を受け、プロ野球選手が誕生しました!(阪神タイガース育成枠1位指名の高田周平選手は創価大学卒業生。)今回、指名を受けた二人にSUN編集委員会スタッフがインタビューを行いました。



—まずは、ドラフト指名本当におめでとうございます!

二人:ありがとうございます。

—野球部・大学時代に学んだことは?

大塚:高校までは、ただ野球が上手くなることを考えていましたが、大学では練習はもちろんですが、心を鍛えることが、結果的に自分の野球を上達させることを学びました。また、一緒に戦ったメンバーやスタッフがいたからこそ、自分も投げ続けることが出来たと思います。

田上:創立者から野球部に『心で勝て 次に技で勝て』との指針を頂いて、4年間の野球部生活の中で、「目的は人材育成」「目標は日本一」であるということ、そして、技術だけでなく“人間野球”を学ばせていただきました。

大塚:学んだことはたくさんありますが、今春の大会の時に、思いがけなくも創立者より激励をいただいたことは忘れられません。

田上:あの時の激励があって、チームも本当に1つにまとまる事が出来たと思います。皆が創立者の思いにお応えしたいと決意していました。

—お二人にとって野球とは?

大塚:野球がなかったら、今の自分もないですし、ここまでやってこれたのも両親や色々な人の支えがあったからだと思います。今は、活躍してその人達に恩返しをしたいと思っています。

田上:「生き方」です。野球を通して色々なことを学んだことで、自分自身が成長していると思いますし、あらためて「感謝すること」を教えてくださいました。

—将来はどんな選手になりたいですか?

大塚:1年でも長く投げられるピッチャーとして活躍し、何よりもファンから愛される選手になっていきたいです。

田上:自分は育成選手ですが、同じように頑張っているメンバーや、色々な方に夢を与えられる選手になりたいと思っています。

—今後も、お二人の活躍に期待がふくらみます!

これから、ますます創大野球部の発展と活躍を、皆で応援したいと思います。本日はありがとうございました。



創価大学野球部が4季連続32度目のリーグ優勝!

Soka Baseball Team Wins 4 Straight Seasons

10月17日、東京新大学野球連盟秋季リーグの最終戦が東京・大田スタジアムで行われ、創価大学硬式野球部が4季連続32度目のリーグ優勝を果たしました。エース・大塚豊投手は



リーグ通算最多勝利記録・通算連続勝利記録をともに更新。それぞれ、合計41

勝、22連勝という大記録を樹立しました。

「横浜市長杯争奪・第5回関東地区大学野球選手権大会」の出場権を勝ち取った創価大学野球部は、2回戦で東京情報大学と対戦。8-1で勝利を収め、準決勝では対東海大学戦に7-0で見事に大勝し、明治神宮野球大会出場を決めました。そして、第40回記念明治神宮野球大会1回戦(11月15日開催)では、九州産業大学に0-5で惜敗となりましたが、創大野球部が掲げる『人間野球』の姿に、応援に来た皆が最後まで熱い声援を送りました。

「第1回創価大学シュリーマン賞」受賞者が発表されました! Winners of the 1st Soka University Schliemann Award

10月10日に行われた創大祭記念フェスティバルにおいて、「第1回創価大学シュリーマン賞」の受賞者が発表されました。「創価大学シュリーマン賞」とは、積極的な国際交流を誇る創価大学において、語学コミュニケーション能力に長けた人材のさらなる育成を図り、国際性豊かな世界市民の輩出を目指すことを目的として設置されました。“大いなる夢”に生きる情熱を持って、類まれなる語学の才能を発揮したシュリーマンの名を冠した本賞によって、語学学習に励む創大生の努力とその成果を顕彰しました。

創立者はシュリーマンの生涯を通して「青春の努力の力ほど強いものはない」「青春の志に生き抜く人間ほど強いものはない」と語られています。

創価大学からシュリーマンのような不屈の精神を持ち、学術探求への優秀な人材が世界へ雄飛できるよう、さらに語学習得をはじめとして勉学へ励む学生皆さんのサポートをして参ります。

**ハインリッヒ・シュリーマン
(1822-1890)**

ドイツの考古学者、実業家。ギリシャ神話に出てくるトルコの「トロイの遺跡」が実在したことを発掘によって証明した。最愛の母親の死や、父の失業など少年時代に苦労を重ねる。音読により文章を丸暗記する勉強法で実に15ヶ国語を習得した。自伝『古代への情熱 シュリーマン自伝』は世界的に有名。ここ創価大学が建つ八王子にもかつて足を運んだとの史実が残っている。

受賞者氏名	学部／研究科／学科／専攻／学年	受賞者氏名	学部／研究科／学科／専攻／学年
三本松英行	大学院 経済学研究科経済学専攻 前期卒業	灰垣 春奈	教育学部 教育学科 4年
小坂 雅子	大学院 文学研究科英文学専攻 前期卒業	上野 華子	教育学部 教育学科 4年
関野 俊介	大学院 法学研究科法律学専攻 2年	渡邊由香利	教育学部 児童教育学科 4年
剣山 みゆき	大学院 経済学研究科経済学専攻 2年	山岡 正輝	工学部 生命情報工学科 4年
森岡 稔和	大学院 文学研究科英文学専攻 2年	浦林 貴子	法学部 法律学科 4年
木下 一博	大学院 工学研究科環境共生工学専攻 1年	須山 朋美	法学部 法律学科 4年
末松 容子	大学院 経済学研究科経済学専攻 1年	栗原 もも子	法学部 法律学科 4年
李 昭娟	大学院 経済学研究科経済学専攻 1年	橋本 亮	法学部 法律学科 4年
安田結花里	大学院 文学研究科英文学専攻 1年	田中 時光	法学部 法律学科 4年
三浦 貴弘	大学院 工学研究科環境情報システム工学専攻 1年	伊勢田拓也	経済学部 経済学科 4年
木村 輝明	法学部 法律学科 4年	鍵田 秀城	経済学部 経済学科 4年
河村登詩子	経済学部 経済学科 4年	藤井 亜紀	経済学部 経済学科 4年
宮田 香織	文学部 英文学科 4年	飯田 和之	経済学部 経済学科 4年
村松 桂子	文学部 英文学科 4年	徳光美和子	経済学部 経済学科 4年
角田 泰子	文学部 英文学科 4年	水上 博英	経済学部 経済学科 4年
荻野 沙織	文学部 社会学科 4年	山本 綾子	経済学部 経済学科 4年
塩飽 美和	文学部 社会学科 4年	澤田 桂子	経済学部 経済学科 4年
邊見 広恵	文学部 日本語日本文学科 4年	中村 博	経済学部 経済学科 4年
東 健太	文学部 外国語学科中国語専攻 4年	大部 一城	経済学部 経済学科 4年
道下 泰子	文学部 外国語学科中国語専攻 4年	宮木 淳子	経済学部 経済学科 4年
佐藤 敬子	経営学部 経営学科 4年	佐藤志保里	文学部 英文学科 4年

シュリーマン賞受賞者の声

TOEIC 805点を獲得して受賞することができました。幼い時から、「世界で活躍したい!」との強い憧れがあり、大学生活では語学をしっかり勉強しようと決めて、中国語と英語をマスターできるよう挑戦してきました。シュリーマン賞をいただいたときは、本当に嬉しかったです! 今は、その名に恥じないよう、さらに語学を磨いていこうと改めて決意しています。目標は高ければ高いほどいいと思っているので、卒業までにTOEIC 900点を目指し、さらに語学を磨いていきたいです。そして将来は、世界を舞台に活躍できる人材に必ず成長していきます!



文学部 外国語学科 中国語専攻 4年

道下 泰子 さん

TOEIC 805点を獲得して受賞。なお、HSK(漢語水平考試)9級(上級者レベル)を獲得し、第9回ダヴィンチ賞も本年3月に受賞

◀受賞したトロフィーと共に

受賞者氏名	学部／研究科／学科／専攻／学年	受賞者氏名	学部／研究科／学科／専攻／学年
東 愛	文学部 英文学科 4年	竹崎茉莉香	経済学部 経済学科 3年
福本 裕生	文学部 英文学科 4年	安藤 直樹	経済学部 経済学科 3年
飯星 響菜	文学部 英文学科 4年	岸本 幸子	経済学部 経済学科 3年
島 睦	文学部 英文学科 4年	阿部 芳子	経済学部 経済学科 3年
杉下 茂	文学部 英文学科 4年	望月 政夫	経済学部 経済学科 3年
山口 瞳	文学部 英文学科 4年	高田 雄将	文学部 人間学科 3年
高橋 有紀	文学部 英文学科 4年	柴 ひかり	文学部 人間学科 3年
安保 佳織	文学部 英文学科 4年	永田 大樹	文学部 人間学科 3年
元 知仁	文学部 社会学科 4年	金沢 幸子	文学部 人間学科 3年
加藤 孝子	文学部 社会学科 4年	本木 和彦	法学部 法律学科 2年
高橋 容子	文学部 社会学科 4年	安井 伸治	法学部 法律学科 2年
小関 博光	文学部 外国語学科中国語専攻 4年	東 稔	経済学部 経済学科 2年
高橋知衣穂	文学部 外国語学科中国語専攻 4年	横井智沙加	経済学部 経済学科 2年
檜本 秀幸	経営学部 経営学科 4年	信国 桂子	経済学部 経済学科 2年
梁 至恩	経営学部 経営学科 4年	苺和 駿介	文学部 人間学科 2年
加藤 幸子	経営学部 経営学科 4年	福永 晴香	文学部 人間学科 2年
猪山 信広	経営学部 経営学科 4年	金子 沙織	教育学部 教育学科 2年
金子美智代	経営学部 経営学科 4年	謝 卿	法学部 法律学科 1年
栗原 なな子	経営学部 経営学科 4年	盧 ミン熙	法学部 法律学科 1年
坂元亜由美	教育学部 児童教育学科 4年	高橋 香織	法学部 法律学科 1年
三好 健洋	法学部 法律学科 3年	朴 素瑩	経営学部 経営学科 1年

全国秋期ディベート大会で初優勝! 日本一に!

Soka Team Wins National Debate Contest

第12回「JDA秋期ディベート大会」が12月3日、東京・渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターで行われ、創価大学の「ディベートネットワーク」が出場。見事、初優勝を飾りました。

東京大学、北海道大学、中央大学、明治大学などの強豪揃いの中、今大会で見事初優勝を収め、日本一の座に輝きました。



“全員ディベート”——これが創大ディベートネットワークのモットー。大会前までに全部員が資料を集めに奔走しました。何度も練習を重ねて迎えた当日も、他チームからの新たな反論が出されれば、即座に資料収集に動き反論。決勝戦でも、1年生メンバーが最後まで探し抜いてくれた資料が、創大側の主張に大いに説得力を加える結果となりました。

出井達也代表は「どんな時も励まし続けてくださった創立者に、“日本一”の報告ができ、本当に嬉しい!」と目を熱くさせていました。これからの益々の活躍が期待されます。

●大会に出場した創大生たち

出井 達也	尾崎 雅之	佐藤 瞬	長野 静子
小林 拓也	米田慎一郎	近藤 信幸	元見 麻里
工藤 光明	楠田 悠樹	山田 正夫	藤田 恭輔
平野 正明	高橋 正昭	竹原 弘樹	高石 哲子
黄楊 有里	余保 英雄	岸本 正明	大平 健城
鯉淵 佳代	大野 和明	藤井 和恵	小野 航平
荒木 桃子	村上 英子	森澤 諒一	城谷 達郎

マーチングバンド関東大会で プライド・オブ・ソウカが金賞に!!

Soka Marching Band Wins Gold Medal

第44回マーチングバンド・パトントワーリング関東大会が11月8日、さいたまスーパーアリーナで開催され、創価大学のプライド・オブ・ソウカがマーチングバンド・一般の部(大編成)に出場。見事金賞を受賞しました。

演目では、Planet Earth~voyage to the glory~をテーマタイトルに広大な宇宙とそこにきらめく星々を演出。迫力のサウンドと芸術性の高い演技に拍手がなりやみませんでした。

加瀬 信部長は、「部員一人ひとりがさまざまな困難にぶつかりながらも最後まで決してあきらめず、創立者のご期待にお応えしようとしたからこそ得られた結果です」と語りました。

構内では、日頃から真剣な姿で練習に励むプライド・オブ・ソウカの学生をよく見かけます。大学に入学して、勉学とクラブの両立へ一生懸命に挑戦する彼らの姿に「人間教育の最高学府たれ」との創立者の建学の精神が漲っています。



2009年度 学生エッセイコンテストで 短大生が見事、入賞!

Soka Women's College Student Places
in National Essay Contest

社団法人「日本秘書協会」主催の「学生エッセイコンテスト2009年度」において、創価女子短期大学現代ビジネス学科2年の鈴木藍さんが、堂々の第1位を獲得しました。また、現代ビジネス学科2年の古田悠子さんの作品が、佳作に入賞しました。『私が他人から言われて嬉しい言葉』とのテーマのもと、応募総数694編の中から見事に選ばれた2人は、「優勝して創立者にご報告したいと思っていたので本当に嬉しい」(鈴木さん)「両親も喜んでくれ、親孝行できたことが本当に嬉しかった」(古田さん)と語っていました。



受賞の喜びに笑顔
鈴木さん(左)と古田さん(右)

卒業生の活躍

「創価大学を世界一の大学に」——卒業式の翌日、創立者 池田先生に誓った私の決意です。それから社会に出て約4年、現在は世界規模の外資系コンサルティングファームにて経営コンサルタントとして様々な業界のお客様に最新の情報技術(IT)を活用しながら、経営課題の解決に向けて日夜励んでおります。自身の力不足にふがいなさを感じ、本当にこの仕事をやっていけるのか不安に感じたことも多々ありました。それでも今の職場で結果を残せているのは、創大での4年間の生活があったからだと確信しています。

2002年の入学式で創立者は「どんな分野でもいいから一番になりなさい」と私たち新生にエールを送って下さいました。親孝行をしたいの思いから、母と共に参加したその日、学業で結果を残すことを固く胸に誓いました。それから日夜勉学に励み、教職員の方々、先輩・同期・後輩に支えられながら、「悔いなく全力でやり抜いた」と言える大学生活を過ごすことができました。フィリピン大学への語学研修では、お互いに鼓舞できる友人に出会うことができ、またシンガポール国立大学の長期留学で、創大生と



中村 健一 さん

創友会32期 経済学部経済学科 2006年3月卒業 東京都在住
勤務先:IBMビジネスコンサルティングサービス株式会社

して結果を残す「責任」と「喜び」を学ばせてもらいました。

卒業前にはキャリアセンター職員の方々また尊敬する仲間と共に、現在の創大キャリアサポートプログラムの基盤作りを担わせていただいたことは金の思い出です。

私の大学生活は全てにおいて挑戦の連続でした。時に一人涙を流し、打ちひしがれたこともありましたが、それでも「自分に負けなければ、どんな逆境をも乗り越えられる」ということを創大で学び、今の自分の原動力となっています。

2008年には「四半期若手最優秀社員」として会社から表彰していただきました。これは創立者から最高の人間教育を受けたおかげであると確信しています。また現在キャリアセンター課外講座「グローバルリーダーカレッジ」においても、運営スタッフとして他のOB・OGと共に、後輩が自分の未来を自分自身で切り拓くサポートをさせていただいております。

「創価大学を世界一にする」という誓いを果たすため、これからも自分自身を磨き抜き、社会のため、大学のために貢献できる人財になっていきたいと思っております。



創学サービス記念品紹介



創価大学へ来学した際の思い出に!

大学内・学生ホールでは、お菓子や文具に雑貨、そして衣類にわたるまで、多種多様な大学記念品を販売中!
種類の豊富さは、国公立大学内でも随一!!
今回は新商品をご紹介します!



創大スウェットパンツ
¥2,800



創大トレーナー
¥2,600



創大桜・くりーむ大福
¥600



創大バウムクーヘン
¥1,000



各クリアファイル
¥200

通信販売・商品に関するお問合せは、
創学サービス購買課 Tel.042-691-9391
<http://sogakuservice.co.jp/>

一般入試の出願始まる!

創価大学・創価女子短期大学の出願が1/4(月)から始まりました! 詳細は以下の通りです。

	試験区分	学部	出願期間	試験日	合格発表
創 価 大 学	一般入試	経済・法・教育	1月4日(月)~28日(木) ※消印有効	2月13日(土)	2月22日(月)
		経営・文		2月14日(日)	
		工		2月15日(月)	
創価女子短期大学	一般入試	全学部	1月4日(月)~22日(金) ※消印有効	2月 5日(金)	2月12日(金)

※創価大学一般入試は全国12会場(八王子市、札幌市、仙台市、水戸市、新潟市、静岡市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、那覇市)で行います。

オープンキャンパス情報

期日 **3月22日(月・祝)**
時間 **10:00~17:00**

※入退場は自由です。
※事前の申込みは不要です。

クラブ・アトラクション、現役学生による合格体験など楽しい企画が目白押し!	歓迎フェスティバル	
	体験授業	全ての学科で体験授業を開催!
学生ガイドがキャンパスの名所を丁寧に案内します!	キャンパス・バスツアー	
	入試問題傾向と対策講座	有名予備校のベテラン講師が、わかりやすくアドバイスをしてくれます!
最新の入試情報をお知らせします!	入試ガイダンス	
留学生と交流する施設を見学!	オープンスペース	現役学生による受験相談コーナーはいつも一番人気!
	AVライブラリー&チットチャット見学	

入試要項(願書)の申し込みについて

入試要項(願書)の申込みは、**テレメールが便利です。**
(以下に電話し、資料番号等を登録してください)



IP電話番号:
050-2015-0555

※IP電話への通話ができない場合
および話し中の場合は、
06-6222-0102へおかけください。

資料番号

- 入試要項(願書) 160189(短大160415)
- 過去の入試問題集(1年間分) 157070(短大含む)
- キャンパスガイド2010 151891(短大174150)



インターネット・携帯電話からも請求できます!

<http://telemail.jp>

創大ホームページ 丹木の歳時記よ! Snapshots from Tangi



構内に咲くツバキ



文学の池の風景

編集部からのお知らせ

編集部では読者の皆様の声を募集しております。感想などがありましたら、以下までお寄せください。これからも充実した誌面づくりに努めてまいりますので、何卒よろしくお願いたします。
※皆様からいただきました感想などは「読者の声」の欄で紹介させていただく場合があります。
FAX:042-691-9300 E-mail:hiroba@soka.ac.jp



Soka University News 64号

●編集発行/Soka University News 編集委員会 ●発行責任者/田代 康則 ●編集長/高橋 誠

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1丁目236番地 Tel.042(691)2215 Fax.042(691)9300 ホームページ/ <http://www.soka.ac.jp> 2010年1月15日発行